

国近整猪工第 17 号
平成 16 年 1 月 7 日

川西市長 様

近畿地方整備局
猪名川河川事務所長

「河川整備計画策定に向けての説明資料(第 2 稿)」について (回答)

厳寒の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、河川事業に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、近畿地方整備局では、河川整備計画原案策定に向け「河川整備計画策定に向けての説明資料(第 2 稿)」について、淀川水系流域委員会、住民、関係自治体の皆様へ説明を実施したところ、多数の貴重なご意見をいただきました。また、貴職におかれましても貴重なご意見をいただきまして、ありがとうございます。つきましては、ご意見・ご質問について別紙のとおり回答させていただきますので、よろしくお願いいたします。

狭窄部上流の浸水被害に対しては、下流堤防の破堤危険性を増大させるような狭窄部の開削は当面できないことから、既往最大規模の洪水に対する浸水被害の軽減対策を検討します。

長期的には、浸水被害を軽減する土地利用誘導等の実施が必要であります、当面の被害軽減処置としては、既設ダムの治水強化、並びに流域内貯留施設の整備を検討します。

また、狭窄部の開削については下流の河川整備の進捗状況等を踏まえて実施の判断を行うものとしています。